家でのケアは どうするべき? 小児病棟・小児外来監修

こどもの病気

救急車を呼ぶ? 診療所にいく?









けいれん後に眠ったが、 このままにしておいて良い

6つの 症状別チャート

それぞれ症状が出た場合、 どう対応すればいいかのフ ローチャートや、症状に合 わせた対処法、相談先や連 絡先などが一目でわかる!

ホームケアの ポイント おうちでのケアのポイ ントや、保護者の方か らよくいただく質問な どをまとめました。

リーフレットは受付にて配布しています。 電子版は大阪急性期・総合医療センター ホームページ内にてダウンロード頂けま す。右記の QRコードより、ダウンロード 画面に直接アクセスいただけます。



医療機関の皆様へ

設置ご協力のお願い

住吉母子医療センター情報誌「きらり」の設置にご

場合、または送付希望部数を変更 される場合は、右記QRコードよ りメールをご送信いただきますよ うお願い申し上げます。



医療機関専用

当センターホームページにて、 バックナンバーがご覧いただけます♪

当センターホームページトップページの下部にあります 「大阪府市共同 住吉母子医療センターについて」のバナー より、ページ下部にあります「広報誌」より PDF データ ご覧いただけます。是非ご利用ください。

●次号は、2020年7月発行を予定しています●

お問い合わせ

地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪急性期・総合医療センター 大阪府市共同 住吉母子医療センター 06-6692-1201(代表) 平日9:00~16:30

住吉母子医療センター情報誌







産科の 医師に 聞く!

大阪の産科医療を 支えるネットワーク

シリーズ⑥

NICU のあかちゃん にも母乳育児を。

ぜひ①~⑤もあわせてお読みください

食べすぎに注意!! ぎんなん (銀杏)中毒?? こんなとき どうしたらいい?

小児病棟 · 小児外来監修 こどもの病気 リーフレット



大阪の 産科医療を 支えるネットワーク



「分娩は奇跡です」というキャッチコピーのドラマがありました。妊娠・出産は病気ではありません。 しかし、異常が起こった場合には、分単位でお母さんと

しかし、異常が起こった場合には、分単位でお母さんと 赤ちゃんの命が危険な状態になることもあるため、現在 ではほとんどの方が病院で分娩されています。

日本の分娩の特徴は、多くの小規模な施設で取り扱っていることです。そのため、自宅近くで分娩することができることなどの利点の一方で、緊急時は十分な人手が確保できない欠点があります。

そこで、大阪府では 1987 年に全国に先駆けてOGC Sという産科医療施設のネットワークが作られました。これは、妊娠分娩中の緊急事態が発生した場合に、OG CSを形成する周産期母子医療センターを中心とした施設がお母さんを引き受けるシステムです。

妊産婦の搬送先をスムーズに決定するためには、大阪 府医師会からの嘱託を受けて OGCS の産婦人科医が 搬送コーディネーターの業務を行っています。

現在では、OGCSと同じような搬送システムが全国で整備されていますが、そのなかでもOGCSは搬送受入れ病院の担当医が密接な連携を保っていて、組織の運営がうまく行われています。

当センターは、夜間休日でも常に2名の産婦人科医が 勤務しており、それ以外に新生児科、麻酔科さらには高 度救命救急センターの医師などによる支援が受けられ る体制を取っています。

OGCS加盟病院であると同時に最重症妊産婦受け入れたいます。

これによって、当センターで分娩を予定されている方に安全な分娩環境を提供するだけでなく、地域の分娩の安全を支える施設として機能しています。

母乳育児の神道

⑥NICUのあかちゃんにも 母乳育児を。

「きらり」Vol.1~6では、母乳の素晴らしさ、母乳育児の魅力をお伝えしてきました。今回は、出生後の適応障害や何らかの基礎疾患や早産等でNICUへの入院を要するあかちゃんに対する母乳育児支援についてお話しします。

本来、出生直後の時間は、分娩という大仕事を終え満足感を伴った高揚状態にある母親が初めてわが子と対面する貴重なひとときであり、この時期が母児接触に最適であること、その後の母子関係に好影響を及ぼし得ることは納得のいくところです。そして、しばらく母児2人の世界に没入し、引き続く母子同室・同床・母乳育児を通して、退院後の家庭での育児へとつながっていきます。

一方、NICUへの入院を要することで、生後早期に母子分離を余儀なくされることは、母にとって想像を絶する不安感と喪失感をもたらすものであり、このような状況であるからこそ、母乳育児があかちゃんにとってもお母さんにとっても、やはり重要視されるべきなのです。

けいれんで病院に運ばれたときに、けいれんを止める 薬で一度けいれんが治まったあとも、けいれんを繰り返

すことがあります。この時にビタミンB6の投与がけい

れん再発予防に大切です。ビタミンB6投与が有効であ

ることが明らかになってから死亡例はないと言われてい

子どもさんがぎんなんを数多く食べた後に調子が悪く

なった時には、医療機関で「ぎんなんを食べた」ことを

ぎんなん中毒があることをご存知でしたか?

初乳(出産後一週間ほど分泌される母乳)は、とくに免疫成分が豊富で、また早産であってもその週数に適した母乳が分泌されます。

早産児では、超早期授乳(生後24時間以内の母乳投与)が、善玉菌の定着に有効で、壊死性腸炎を予防し、長期予後をも改善させます。必要に応じて人工乳の補足を行いますが、最初に口にするものはたとえ一滴であっても(綿棒に染み込ませ口腔内に塗布)お母さんの初乳にこだわります。超低出生体重児(1000g未満)の場合は、経腸栄養が確立するまでは自母乳で、足りない場合は他児のお母さんから母乳(ドナーミルク)をいただいています。

離れ離れの我が子のために、今できることは?との想いで多くのお母さんが搾乳を続けてくれます。NICU スタッフも搾乳支援のみならず、さまざまな形で応援します。面会時に皮膚と皮膚を合わせて抱っこするカンガルーケアをなるべくお勧めし、自然の流れの中で直接授乳を促します。

あかちゃんの状態も落ち着き、直接おっぱいを吸うことができるようになると、お母さんにとって、この上ない感動とこれまで分泌を維持しせっせと届けてくれたことへのなによりの労いになります。

小児科書的知識

ぎんなん(銀杏)中毒??

皆さんもご存じのとおり、ぎんなん(銀杏)はイチョウの実の呼び方です。ぎんなんと聞くと、秋の道端に落ちている実の臭いを想像する人もいれば、色んな料理に使われるぎんなんを思い浮かべる人もいるでしょう。

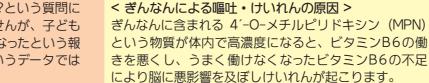
茶わん蒸し、おでん、ぎんなんご飯、炒っておつまみに、などなど秋~冬の食卓にアクセントを添えてくれますね。好き嫌いがあると思いますが、ほくほく感や苦み、甘みがクセになる人もいます。

子どもも例外ではなく、気づいたら数個をあっという間に食べちゃったということが起こっています。

食べすぎに注意!!

味覚のぎんなんですが、大人も子どもも食べ過ぎには注意が必要です。食べ過ぎると嘔吐やけいれんといった中毒症状が現れ、過去には死亡例も報告されています。 ぎんなん中毒の報告を調べたところ、1歳から3歳の子どもが全体の60%以上を占めていることから、子どものほうが大人よりも中毒症状が起こりやすいと言われています。

どのくらいの数を食べたら中毒になるか?という質問については、個人差があり正確には言えませんが、子どもの場合、一番少ない例では7個で中毒になったという報告があるようです。6個までなら安全というデータではないのでご注意を。





ます。



伝えるようにしましょう。



産科・小児科の 先生に聞いてみたい アレコレを募集中!!

きらりでは、診察中には聞きにくい素朴なギモンや、子育てに関するウワサの真相など、産科・小児科の先生に聞いてみたい小さなギモンを大募集しています!!下記のQRコードよりメールにて、みなさんの質問をお待ちしております♪

▼応募方法▼

QR コードを読み取り、「メール作成 画面はこちら」をクリックしていただ けるとメールフォームが開きます。 件名は変更せず、そのまま送信をお 願いします。個人情報の入力は必要 ありません。

